

愛媛FC・愛媛マンドリンパイレーツ健全経営委員会

結果概要

日 時：令和6年10月2日（水）13：00～
場 所：いよてつ会館5階 会議室
出席者：田中 雅人 委員長
清水 美穂 委員
相原 宏淳 委員
黒田 敬 委員
田村 光平 プロジェクトマネージャー（株愛媛FC）
松下 奨汰 （株愛媛FC）

■愛媛FCの健全経営について

発言者	内容等
(株愛媛FC)	[協 議]「愛媛FCの健全経営について」 ○資料説明 ・2023 シーズンの事業実施状況等について
委員	○質疑応答・意見交換 クラウドファンディングについて クラウドファンディングについて、説明願いたい。
(株愛媛FC)	一昨年度から今年度まで3年連続で行っている。 2023 シーズンは目標額の800万を超える支援を頂戴し、『サンパーク練習場』における相手チームのロッカールーム整備など設備拡充を実施し、トレーニングマッチ対戦相手の選択肢増大といった効果をあげている。 『愛フィールド梅津寺』の人工芝張替のため、2024 シーズンも実施した。
委員	2023 シーズンの収支について ファンクラブ会費について、令和3年度から4年度は法人会員費をファンクラブ会費から広告料に区分変更したことによる減少だと思うが、令和5年度も減少している。これを増加させる取組みは何か行っているか。
(株愛媛FC)	企業による団体入会は減少しているが、その一方で個人での入会は増えている。以前はスポンサーの支援及び協力により、ある意味強制的な形

<p>委員</p>	<p>で職員などに入会してもらっていたが、応援する上でネガティブな要素となるのでやめていこうとなった。個人の意思で入会するフラットな案内に変えたことが、減少の一因。</p> <p>この形は変えず、自ら入会してもらえるよう地道に取り組んでいきたい。</p>
<p>（株）愛媛FC</p>	<p>入場料の合計よりスクール関連収入が結構大きいと思うが、スクール運営に関して、どのように生徒を増やし、運営しているのか教えてほしい。</p>
<p>委員</p>	<p>令和4年度から5年度で大幅にスクール関連収入が増加しており、これは入会者の増加や、ユニフォームサプライヤーの変更によりスクール生が使用する備品について、買い替えの需要が発生したことが要因。</p> <p>また、スクールの対象は小学生からだが、幼稚園児の体験を増やすほか、スマイルパスという小学生の年間パスポートと連携して、スクールの無料体験の実施やメールマガジンでの案内など、地道な取組みによって少しずつ伸びてきている。</p> <p>また、企業の支援によりスマイルパスの無料進呈を行うことで、小学生のファミリー層の来場が大きく増加した。</p>
<p>委員</p>	<p>交通渋滞対策（パークアンドライド）について</p> <p>交通渋滞対策のパークアンドライドについて、説明願いたい。</p> <p>周辺に大きめの駐車場があるのか。また、利用率は高いのか。</p>
<p>（株）愛媛FC</p>	<p>1つだけで大きい駐車場は周辺にないため、クラブが周辺施設へ個別に訪問・調整し、独自に設けている。</p> <p>また、何も対策をしなければ利用率は低い。</p> <p>臨時駐車場は最大で11か所あるが、毎回全て開放するのではなく、来場者予測に応じて設けている。</p> <p>それらの駐車場を利用すると景品がもらえる企画を行い、遠くになるほど景品のランクが上がる。早く来る方に遠くに、遅く来る方に近くに停めてもらうことで、ご来場者が試合開始に間に合うことを目的として、実際、駐車場の台数自体は大きく変わらないが、交通渋滞や試合開始に間に合わないという事態を大幅に緩和することができている。ただ、当事業についても、景品代や人件費等経費がかかるため、関係各所との連携を深めていきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>J2とJ3の違いについて</p> <p>J2とJ3の違いはどのようなところか。</p>
<p>（株）愛媛FC</p>	<p>J1を目指せるかどうかというのは当然だが、経営的な部分での大きな</p>

<p>委員</p>	<p>違いは、対戦相手のファンの来場が多いことで、今季における来場者数が増えた要因の1つでもある。相手チームのファンは基本前売りの定価料金で多く購入いただける方でもあるので、チケット収入でのインパクトもあるほか、観光や宿泊面で県へ貢献できる。そういった意味でも、今シーズンは厳しい戦いではあるが、まずはJ2に絶対に残ることができるよう頑張りたい。</p> <p>まとめ</p> <p>サッカーに対する興味関心が高くても、車を持っていないような学生が実際にニンジニアスタジアムに行こうとすると、やはりアクセスが懸念点。</p> <p>また、帰りが混むため、少し遅くなっても良いから試合後にお弁当を食べて帰るなど、時間差を設けることができれば嬉しいという学生もいるので、参考にしてほしい。</p>
<p>(株)愛媛FC</p>	<p>企業や行政の力を借りながら、臨時バスを出すなど、下地をしっかりとくっていきたい。</p> <p>また、試合後に関しては、帰りの時間を分散させるほか、試合結果によらず笑顔で帰ってほしいという思いで、もちまきやピッチ体験というイベントを開催している。まだまだ不十分なところもあるが、このような活動をしているということを、まずは多くの方々に知ってもらえるよう取り組んでいきたい。</p>